

株式会社 **ジャステック**

平成23年11月期

第1四半期決算に関する補足資料

(証券コード 9717)

<http://www.jastec.co.jp>

当資料の内容のうち、平成23年3月1日以降に関する記載事項は、
計画に基づくものであり、確定したものではありません。

I . 当期第1四半期の経営状況と業績

- 1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 P.1
- 2. セグメント情報
 - (1)セグメント別当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 P.5
 - (2)セグメント別営業利益の分析 P.6

II . 当期第2四半期以降の見通し

- 1. 当期(平成23年11月期(41期))の連結業績予想 P.7
- 2. 当期(平成23年11月期(41期))四半期累計期間毎の推移 P.8
- 3. 比較経営指標 P.11
- 4. セグメント情報
 - (1)セグメント別当期(平成23年11月期(41期))の業績予想 P.12
 - (2)市場別売上高構成の推移(実績2年、計画3年) P.13
 - (3)主要取扱業務別売上高構成の推移(実績2年、計画3年) P.13

III . 財務諸表

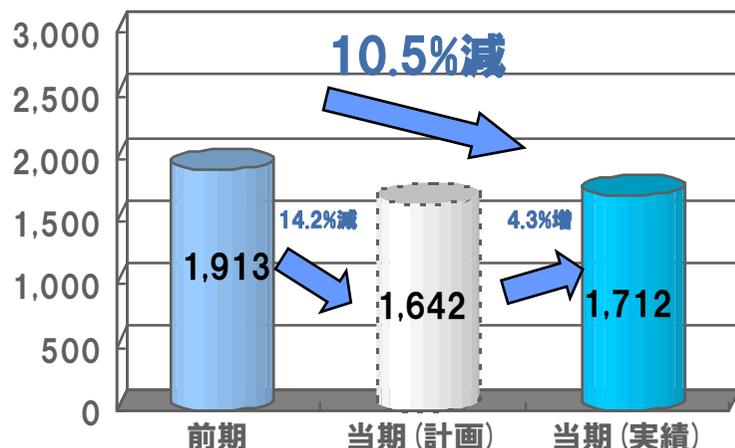
- 1. 比較連結貸借対照表 P.14
- 2. 比較連結損益計算書 P.15
- 3. 比較連結キャッシュ・フロー計算書 P.16
- 4. 連結株主資本等変動計算書 P.17

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

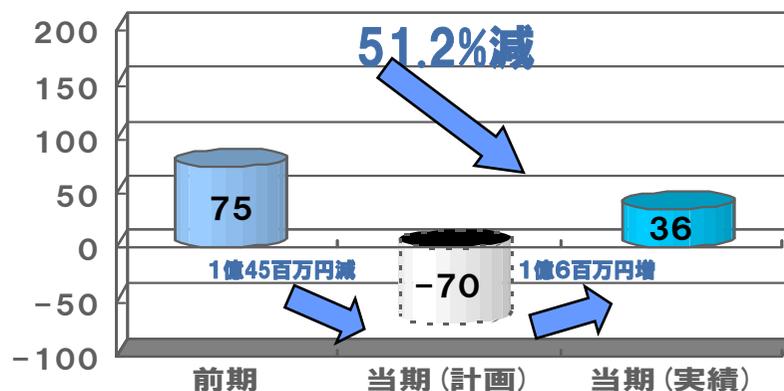
1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 -1/4-

—企業集団—

連結売上高(百万円)



連結経常利益(百万円)



<連結売上高>

ソフトウェア開発事業における携帯用通信インフラの受注減および情報通信業向けの一部大型案件のピーク経過、ならびにシステム販売事業における一部成約の遅れにより、連結売上高は2億円減少し、17億12百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

<連結経常利益>

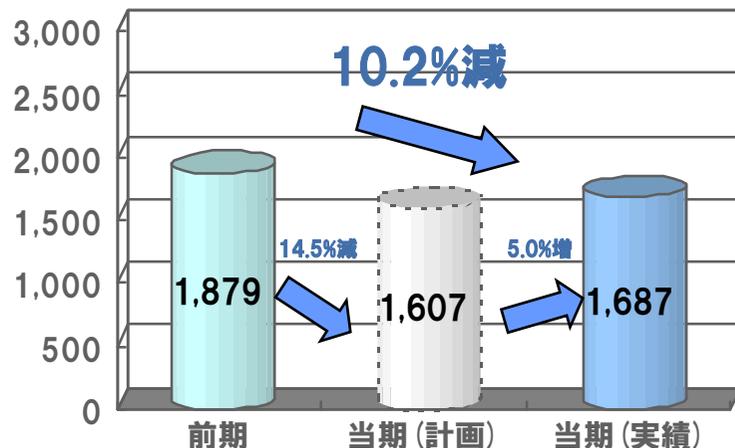
要員計画の最適化による販管費の減少および投資有価証券売却益の発生などがあったものの、売上高の減少に伴う利益減を補いきれず、連結経常利益は38百万円減少し、36百万円(前年同期比51.2%減)となりました。

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 -2/4-

— 当社 —

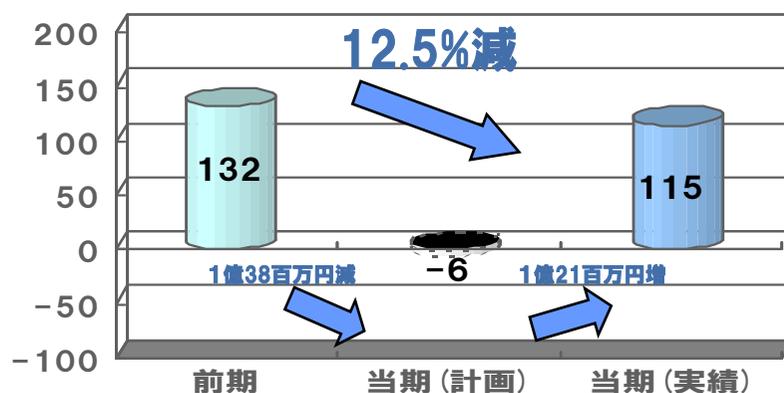
売上高(百万円)



<売上高>

ソフトウェア開発事業において、主として携帯用通信インフラ関連案件の受注減および情報・通信向けの一部大型案件のピーク経過に伴い、売上高は1億92百万円減少し、16億87百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

経常利益(百万円)



<経常利益>

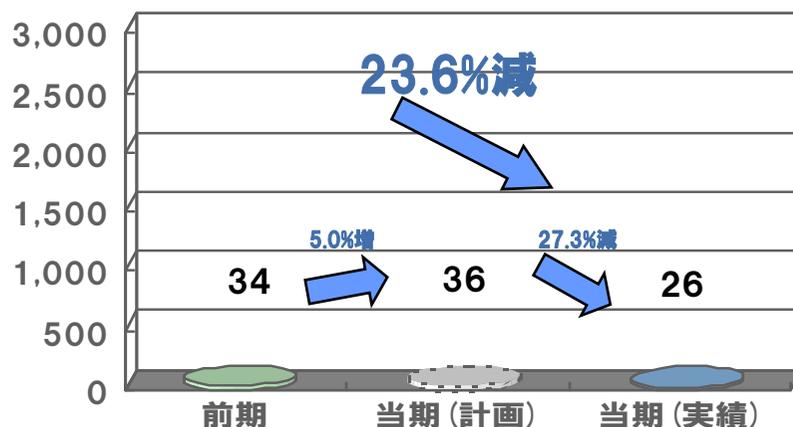
売上高の減少およびそれに伴う固定費比率の増大などによる営業利益の減少(前期比49百万円減)を投資有価証券売却益などによる営業外損益の増加(前期比32百万円増)で補いきれず、経常利益は16百万円減少し、1億15百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 -3/4-

— 海外子会社 —

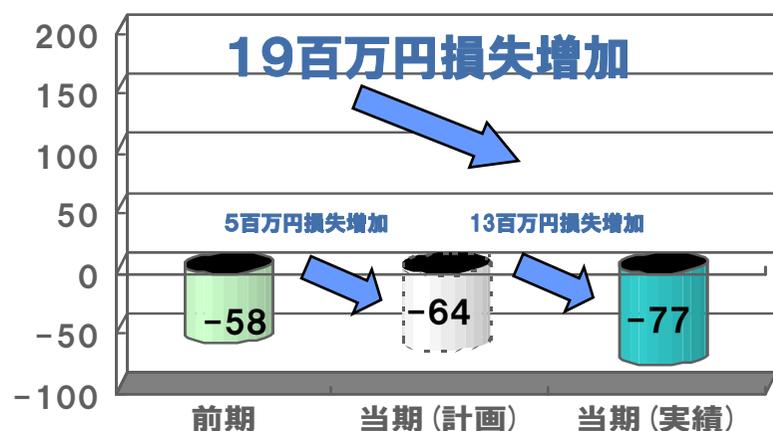
売上高(百万円)



<売上高>

主要な事業であるシステム販売事業において、一部成約の遅れがあり、売上高は26百万円(前年同期比23.6%減)となりました。

経常利益(百万円)



<経常利益>

販売用ソフトウェアの一部が償却完了したことなどにより営業利益は改善(前年同期比5百万円増)しましたが、当社に対する円建借入金の為替差損の発生などによる営業外損益の減少(前年同期比24百万円減)により、経常利益は19百万円減少し、△77百万円となりました。

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 -4/4-

—企業集団—

	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
連結売上高	1,913百万円	1,642百万円	1,712百万円	△ 10.5%	+ 4.3%
連結営業利益	41百万円	△80百万円	△2百万円	—	—
連結経常利益	75百万円	△70百万円	36百万円	△ 51.2%	—
連結経常利益率	(3.9%)	(△4.3%)	(2.2%)		
連結四半期純利益	16百万円	△78百万円	△24百万円	—	—

—当社—

	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	1,879百万円	1,607百万円	1,687百万円	△ 10.2%	+ 5.0%
営業利益	107百万円	△18百万円	57百万円	△ 46.0%	—
経常利益	132百万円	△6百万円	115百万円	△ 12.5%	—
経常利益率	(7.1%)	(△0.4%)	(6.9%)		
四半期純利益	73百万円	△14百万円	54百万円	△ 26.4%	—

—海外子会社—

	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	34百万円	36百万円	26百万円	△ 23.6%	△ 27.3%
営業利益	△65百万円	△62百万円	△60百万円	—	—
経常利益	△58百万円	△64百万円	△77百万円	—	—
経常利益率	(△169.9%)	(△177.8%)	(△295.3%)		
四半期純利益	△58百万円	△64百万円	△77百万円	—	—

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

2. セグメント情報

(1)セグメント別当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績 -1/2-

※1. ソフトウェア開発事業は、当社のみで実施している事業であります。

※2. 日本市場における海外子会社の販売代理店としてシステム販売事業を行っており、その際に海外子会社に支払うロイヤリティは企業集団内の内部売上高であるため、企業集団およびそのセグメント情報においては、システム販売事業の売上高および売上原価から当該内部売上高を消去して売上高および各利益を算出し表示しております。なお、I. 1. 当期(平成23年11月期(41期))第1四半期累計期間の実績(P. 1~4参照)の当社および海外子会社においては、連結前の個別の業績を掲載しておりますので、当該内部売上高を消去せずに個別の売上高および各利益を表示しております。

—企業集団—

	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
連結売上高	1,913百万円	1,642百万円	1,712百万円	△ 10.5%	+ 4.3%
連結営業利益	41百万円	△80百万円	△2百万円	—	—
連結営業利益率	(2.1%)	(△4.9%)	(△0.1%)		
連結経常利益	75百万円	△70百万円	36百万円	△ 51.2%	—
連結経常利益率	(3.9%)	(△4.3%)	(2.2%)		
連結四半期純利益	16百万円	△78百万円	△24百万円	—	—

—ソフトウェア開発事業—

	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	1,878百万円	1,605百万円	1,685百万円	△ 10.2%	+ 5.0%
営業利益	107百万円	△17百万円	58百万円	△ 46.0%	—
営業利益率	(5.7%)	(△1.1%)	(3.4%)		

—システム販売事業—

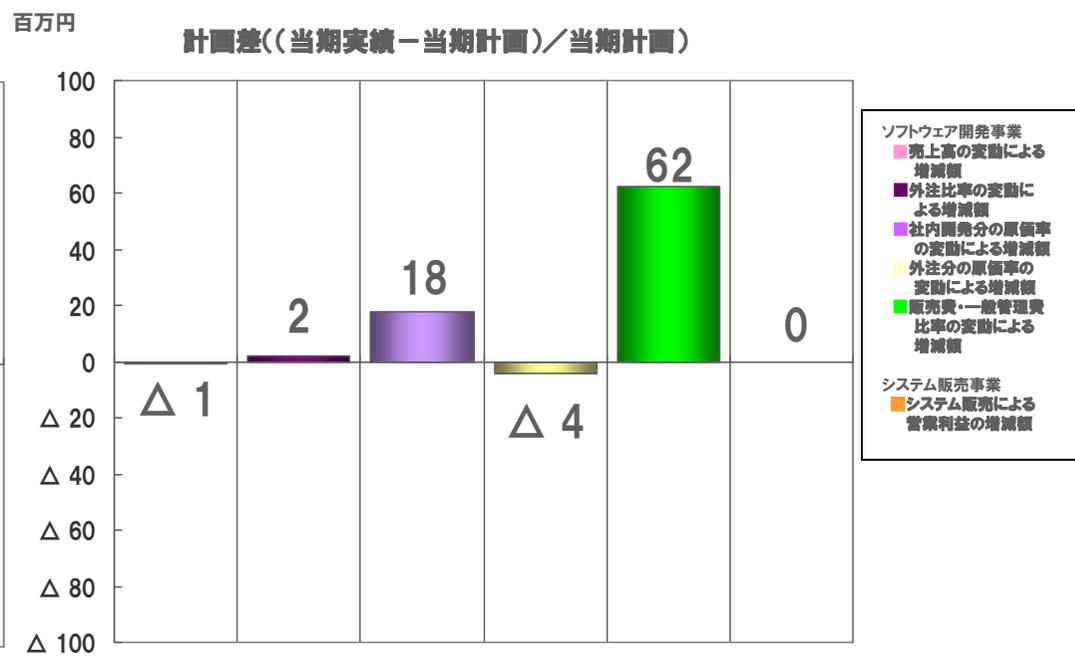
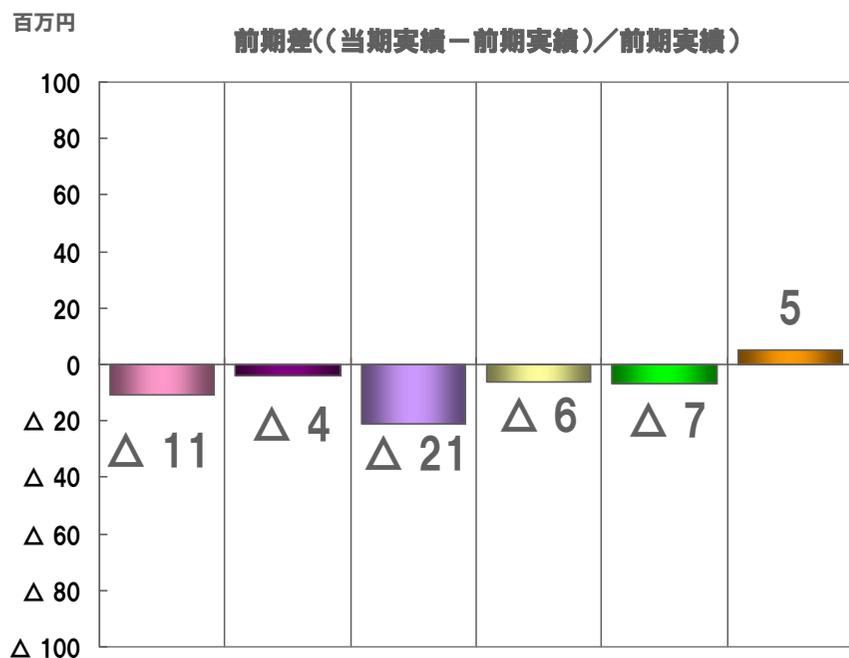
	前期(40期)	当期(41期)		前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)	計画比 ((当期実績-当期計画) /当期計画)
	実績	計画	実績		
売上高	35百万円	37百万円	26百万円	△ 23.1%	△ 27.2%
営業利益	△66百万円	△63百万円	△60百万円	—	—
営業利益率	(△189.4%)	(△170.3%)	(△224.6%)		

I. 当期第1四半期の経営状況と業績

2. セグメント情報

(2)セグメント別営業利益の分析

	前期差((当期実績-前期実績)/前期実績)		計画差((当期実績-当期計画)/当期計画)	
	金額(百万円)	対売上高比率(%)	金額(百万円)	対売上高比率(%)
ソフトウェア開発による営業利益の増減額	△49	△2.9	77	4.5
売上高の変動による増減額	△11	△0.7	△1	△0.1
外注比率の変動による増減額	△4	△0.2	2	0.1
社内開発分の原価率の変動による増減額	△21	△1.2	18	1.1
外注分の原価率の変動による増減額	△6	△0.4	△4	△0.3
販売費・一般管理費比率の変動による増減額	△7	△0.4	62	3.7
システム販売による営業利益の増減額	5	0.4	0	0.0
合計	△43	△2.5	77	4.5



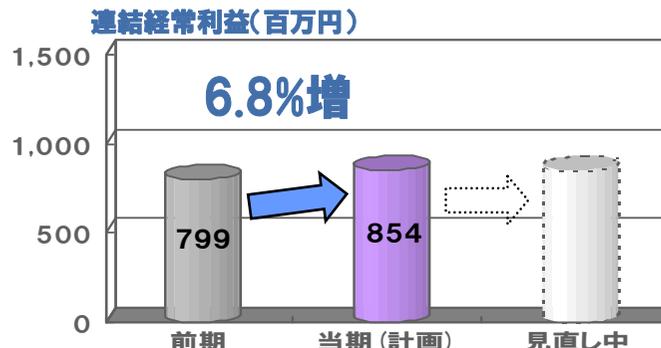
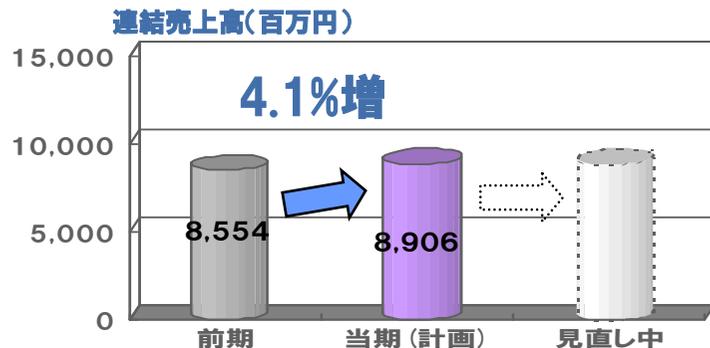
- ソフトウェア開発事業
- 売上高の変動による増減額
- 外注比率の変動による増減額
- 社内開発分の原価率の変動による増減額
- 外注分の原価率の変動による増減額
- 販売費・一般管理費比率の変動による増減額
- システム販売事業
- システム販売による営業利益の増減額

(上記表は当期実績と前期実績および当期実績および当期計画の外注比率、社内開発分原価率、外注分原価率、社内売上高に占める販売費・一般管理費比率を基準に比較分析しております。)

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

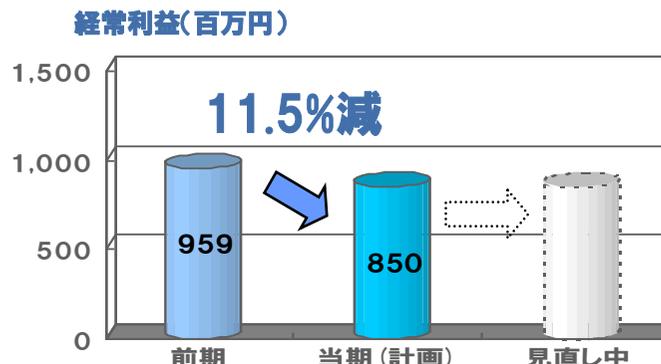
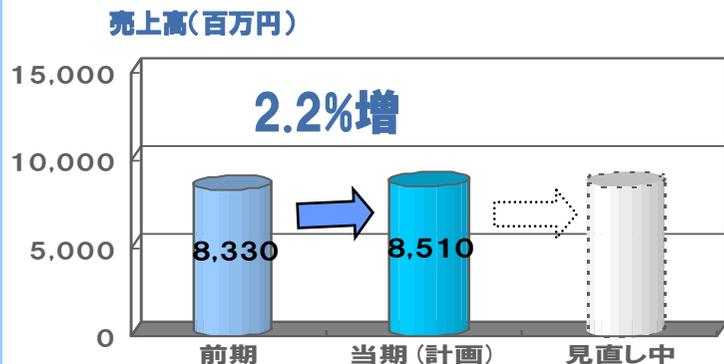
1. 当期(平成23年11月期(41期))の連結業績予想

—企業集団—



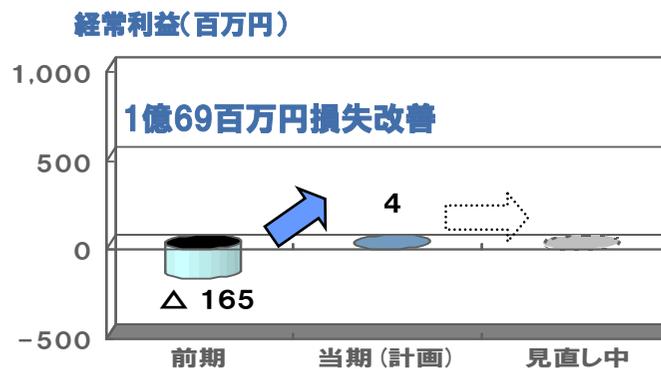
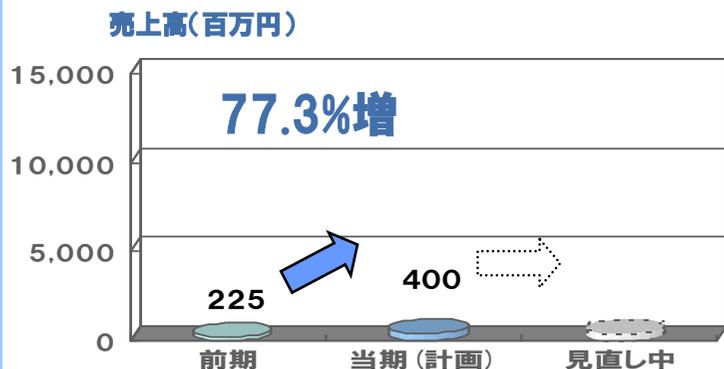
当社の固定費比率の改善および海外子会社の利益率の改善により、増益となる見通し(+6.8%)

—当社—



前期発生した投資有価証券償還益などの突出収益の減少(前期計上額約2.9億円)により、減益となる見通し(Δ11.5%)

—海外子会社—



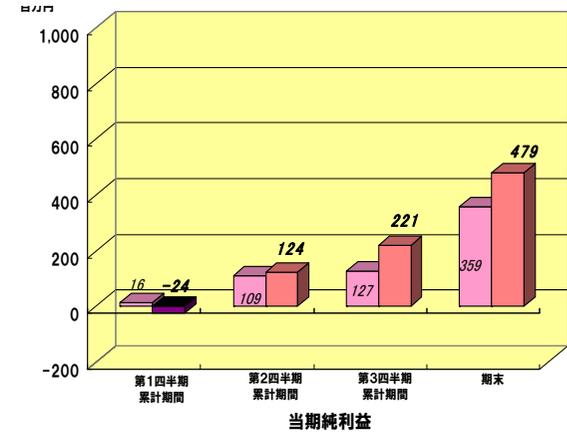
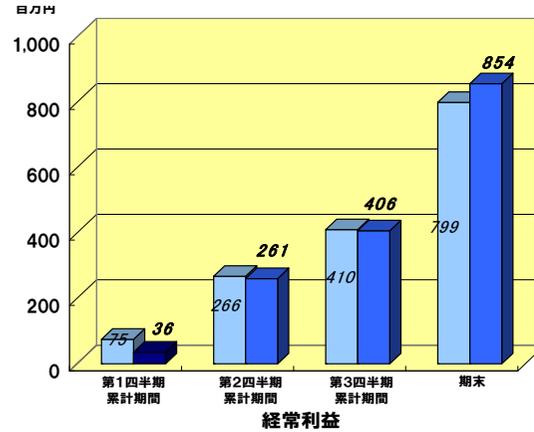
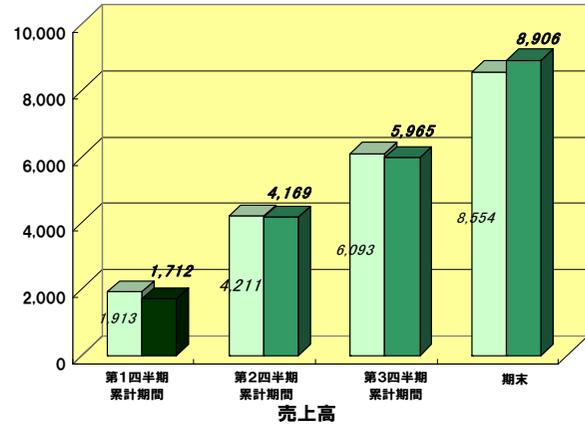
売上高の増加による営業損失の改善(概算1.4億円)にて黒字化

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

2. 当期(平成23年11月期(41期))四半期累計期間毎の推移 -1/3-

-企業集団-

※グラフは、左側:各四半期累計期間の前期実績、右側:各四半期累計期間の当期実績(第1四半期)および計画(第2四半期~第4四半期)を表示しております。



(単位:百万円^{注1}、%)

項目 ^{注2}	第1四半期累計期間 (12月~2月)				第2四半期累計期間 (12月~5月)			第3四半期累計期間 (12月~8月)			期末 (12月~11月)		
	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注4}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注4}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注4}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注4}
売上高	1,913	1,642	1,712	△10.5%	4,211	4,169	△1.0%	6,093	5,965	△2.1%	8,554	8,906	4.1%
売上総利益	455	360	381	△16.2%	1,046	1,118	6.9%	1,522	1,639	7.6%	2,143	2,386	11.3%
営業利益	41	△80	△2	-	142	179	25.4%	45	312	586.8%	246	620	151.6%
経常利益	75	△70	36	△51.2%	266	261	△2.0%	410	406	△1.1%	799	854	6.8%
当期純利益	16	△78	△24	-	109	124	13.6%	127	221	73.3%	359	479	33.2%
受注高	1,968	1,897	1,676	△14.8%	4,027	4,777	18.6%	5,800	6,826	17.7%	8,342	9,395	12.6%
受注残高 ^{注3}	2,294	2,522	2,211	△3.6%	2,131	3,006	41.1%	2,066	3,351	62.2%	2,220	3,097	39.5%

注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

注2 売上高、売上総利益、営業利益、経常利益、当期純利益はソフトウェア開発およびシステム販売に係るものの合計、受注高、受注残高はソフトウェア開発に係るものを記載しております。

注3 前期(40期)末の受注残高は2,220百万円であります。

注4 第1四半期は当期実績対前期実績の増減率、第2四半期~第4四半期は当期計画対前期実績の増減率を記載しております。

(参考)顧客業種別売上高四半期累計期間毎の推移

	第1四半期累計期間 (12月~2月)				第2四半期累計期間 (12月~5月)			
	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注4}	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注4}
素材・建設	80	46	69	△12.8%	161	150	-	△7.1%
製造	284	225	235	△17.0%	685	636	-	△7.1%
金融・保険	958	901	939	△1.9%	1,966	1,949	-	△0.9%
電力・運輸	115	118	125	8.5%	331	316	-	△4.3%
情報・通信	363	261	261	△28.1%	788	818	-	3.8%
流通・サービス	76	51	53	△29.7%	166	123	-	△26.2%
ソフトウェア開発計	1,878	1,605	1,685	△10.2%	4,100	3,995	-	△2.6%
システム販売	35	37	26	△23.1%	111	174	-	56.6%
合計	1,913	1,642	1,712	△10.5%	4,211	4,169	-	△1.0%

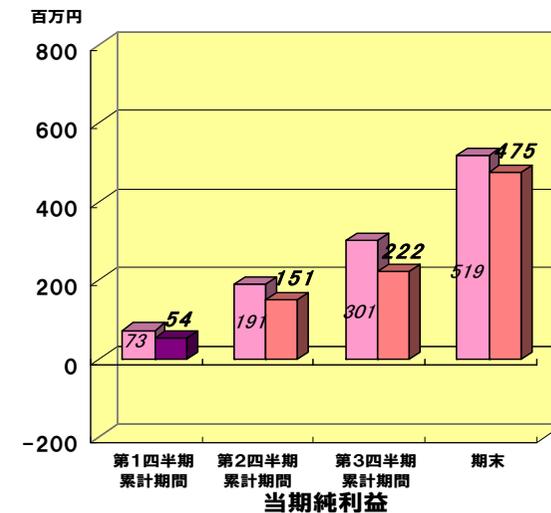
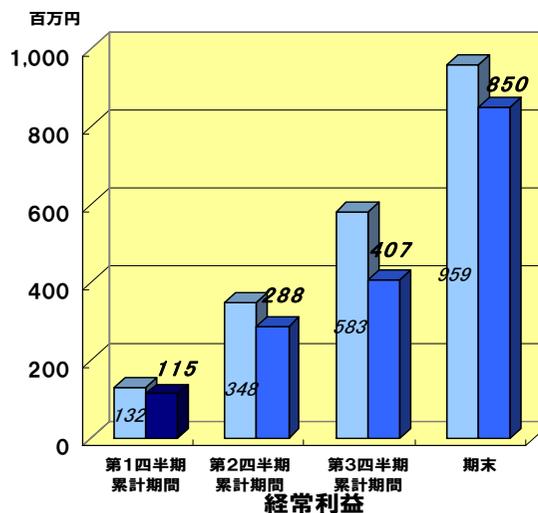
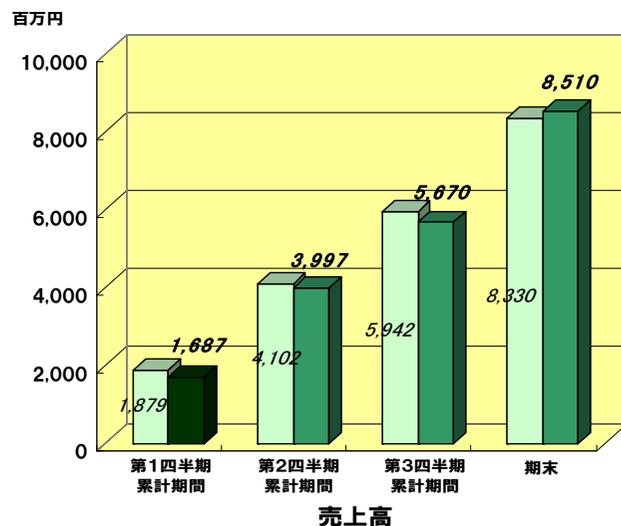
	第3四半期累計期間 (12月~8月)				期末 (12月~11月)			
	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注4}	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注4}
素材・建設	213	189	-	△11.2%	262	277	-	5.8%
製造	960	918	-	△4.4%	1,363	1,532	-	12.4%
金融・保険	3,039	2,912	-	△4.2%	4,247	4,240	-	△0.2%
電力・運輸	434	437	-	0.5%	571	639	-	11.9%
情報・通信	1,089	1,051	-	△3.5%	1,613	1,600	-	△0.8%
流通・サービス	199	156	-	△21.8%	267	209	-	△21.8%
ソフトウェア開発計	5,938	5,666	-	△4.6%	8,325	8,500	-	2.1%
システム販売	154	299	-	93.5%	228	406	-	77.6%
合計	6,093	5,965	-	△2.1%	8,554	8,906	-	4.1%

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

2. 当期(平成23年11月期(41期))四半期累計期間毎の推移 -2/3-

—当社—

※グラフは、左側：各四半期累計期間の前期実績、右側：各四半期累計期間の当期実績(第1四半期)および計画(第2四半期～第4四半期)を表示しております。



(単位: 百万円^{注1}、%)

項目	第1四半期累計期間 (12月～2月)				第2四半期累計期間 (12月～5月)			第3四半期累計期間 (12月～8月)			期末 (12月～11月)		
	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}
売上高	1,879	1,607	1,687	△10.2%	4,102	3,997	△2.6%	5,942	5,670	△4.6%	8,330	8,510	2.2%
売上総利益	423	327	356	△16.0%	941	950	0.9%	1,376	1,350	△2.0%	1,925	1,998	3.8%
営業利益	107	△18	57	△46.0%	223	203	△9.2%	171	309	80.1%	372	611	63.9%
経常利益	132	△6	115	△12.5%	348	288	△17.3%	583	407	△30.3%	959	850	△11.5%
当期純利益	73	△14	54	△26.4%	191	151	△21.0%	301	222	△26.3%	519	475	△8.6%

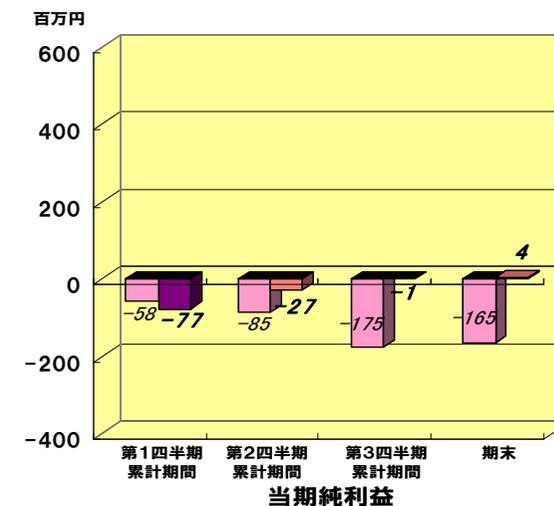
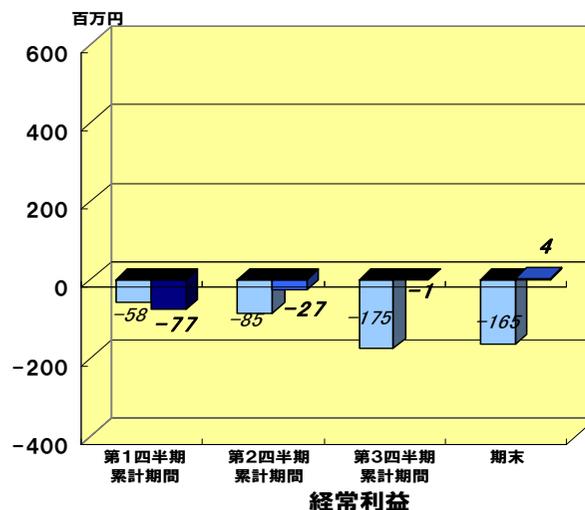
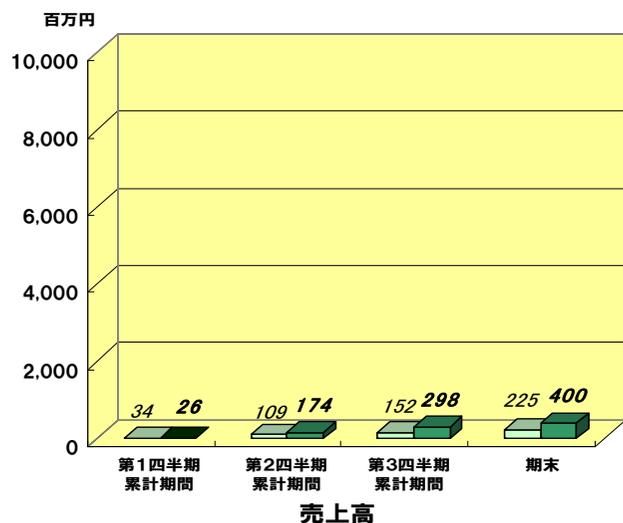
注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

注2 第1四半期は当期実績対前期実績の増減率、第2四半期～第4四半期は当期計画対前期実績の増減率を記載しております。

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

2. 当期(平成23年11月期(41期))四半期累計期間毎の推移 -3/3- -海外子会社-

※グラフは、左側:各四半期累計期間の前期実績、右側:各四半期累計期間の当期実績(第1四半期)および計画(第2四半期～第4四半期)を表示しております。



(単位:百万円^{注1}、%)

項目	第1四半期累計期間 (12月～2月)				第2四半期累計期間 (12月～5月)			第3四半期累計期間 (12月～8月)			期末 (12月～11月)		
	前期実績	当期計画	当期実績	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}	前期実績	当期計画	対前年同四半期増減率 ^{注2}
売上高	34	36	26	△23.6%	109	174	58.7%	152	298	95.7%	225	400	77.3%
売上総利益	31	33	25	△19.4%	104	168	60.3%	145	289	98.0%	217	388	78.1%
営業利益	△65	△62	△60	-	△80	△24	-	△126	△1	-	△126	4	-
経常利益	△58	△64	△77	-	△85	△27	-	△175	△1	-	△165	4	-
当期純利益	△58	△64	△77	-	△85	△27	-	△175	△1	-	△165	4	-

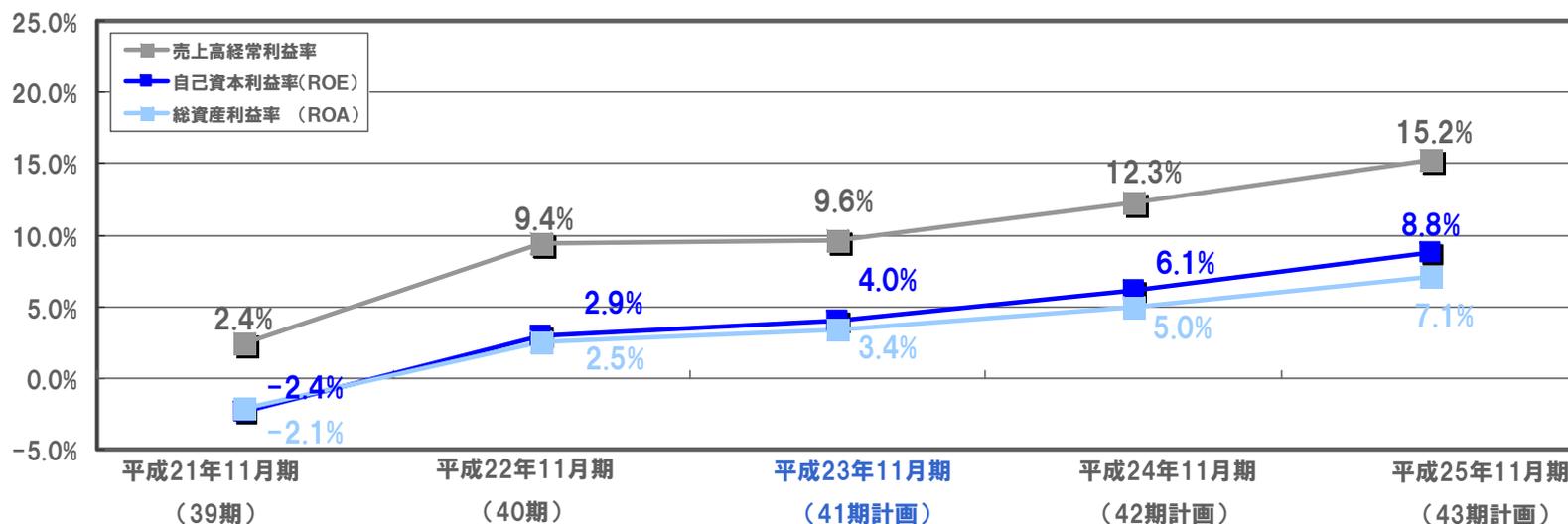
注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

注2 第1四半期は当期実績対前期実績の増減率、第2四半期～第4四半期は当期計画対前期実績の増減率を記載しております。

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

3. 比較経営指標

—企業集団—



項目 (単位)	平成21年11月期 (39期)	平成22年11月期 (40期)	平成23年11月期 (41期計画)	平成24年11月期 (42期計画)	平成25年11月期 (43期計画)
純資産額 (百万円)	12,435	12,150	11,891	12,292	13,111
自己資本比率 (%)	86.4	86.1	82.3	80.9	79.7
自己資本利益率 ROE (%)	△2.4	2.9	4.0	6.1	8.8
総資産利益率 ROA (%)	△2.1	2.5	3.4	5.0	7.1
総資産経常利益率 (%)	1.5	5.6	6.0	8.2	11.0
売上高経常利益率 (%)	2.4	9.4	9.6	12.3	15.2
流動比率 (%)	520.5	630.6	468.1	396.9	408.1
連結キャッシュ・フロー					
営業活動 (百万円)	951	708	493	1,222	1,590
投資活動 (百万円)	△73	263	209	277	△653
財務活動 (百万円)	△603	△843	△547	△630	△750
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	2,870	2,983	3,140	4,009	4,195

Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

4. セグメント情報

(1)セグメント別当期(平成23年11月期(41期))の業績予想

※1. ソフトウェア開発事業は、当社のみで実施している事業であります。

※2. 日本市場における海外子会社の販売代理店としてシステム販売事業を行っており、その際に海外子会社に支払うロイヤリティは企業集団内の内部売上高であるため、企業集団およびそのセグメント情報においては、システム販売事業の売上高および売上原価から当該内部売上高を消去して売上高および各利益を算出し表示しております。なお、Ⅱ. 1. 当期(平成23年11月期(41期))の連結業績予想(P. 7参照)の当社および海外子会社においては、連結前の個別の業績を掲載しておりますので、当該内部売上高を消去せずに個別の売上高および各利益を表示しております。

一企業集団一	前期(40期)	当期(41期)	前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)
	実績	計画	
連結売上高	8,554百万円	8,906百万円	+ 4.1%
連結営業利益	246百万円	620百万円	+151.6%
連結営業利益率	(2.9%)	(7.0%)	
連結経常利益	779百万円	854百万円	+ 6.8%
連結経常利益率	(9.4%)	(9.6%)	
連結四半期純利益	359百万円	479百万円	+ 33.2%

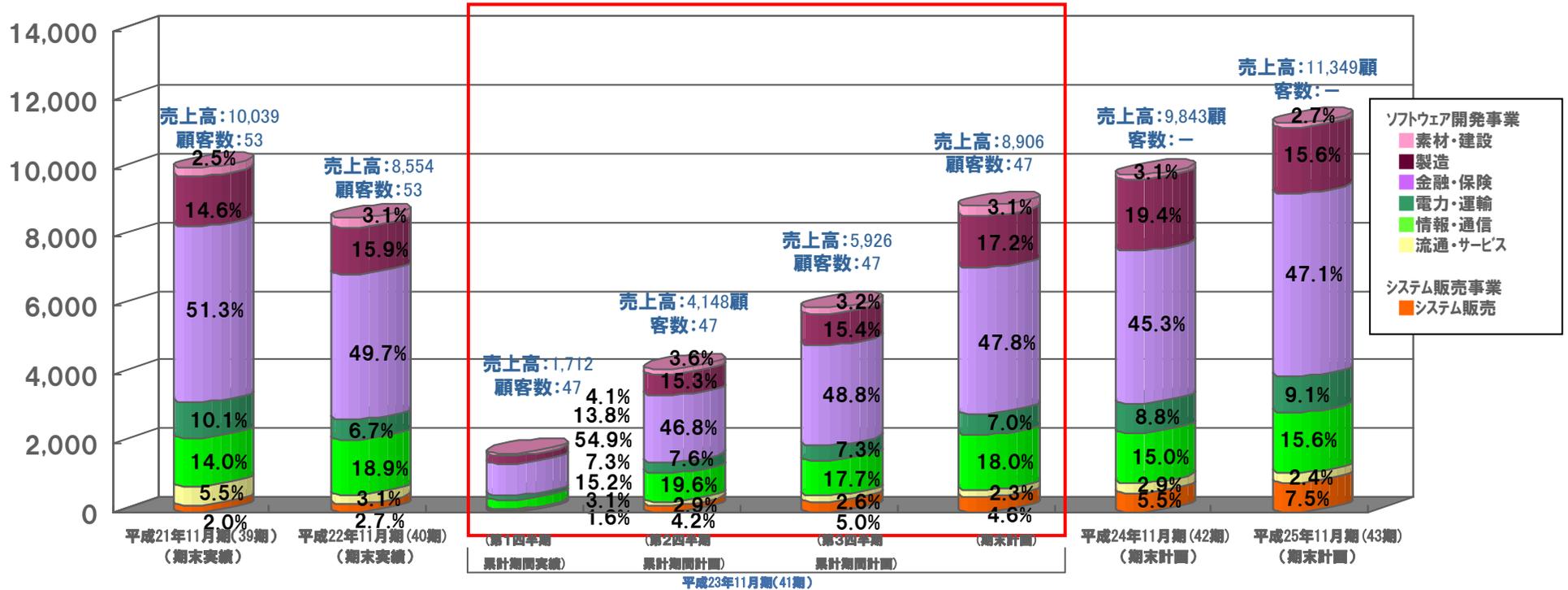
一ソフトウェア開発事業一	前期(40期)	当期(41期)	前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)
	実績	計画	
売上高	8,325百万円	8,500百万円	+ 2.1%
営業利益	372百万円	605百万円	+ 62.3%
営業利益率	(4.5%)	(7.1%)	

一システム販売事業一	前期(40期)	当期(41期)	前期比 ((当期実績-前期実績) /前期実績)
	実績	計画	
売上高	228百万円	406百万円	+ 77.6%
営業利益	△126百万円	15百万円	—
営業利益率	(△55.2%)	(3.7%)	

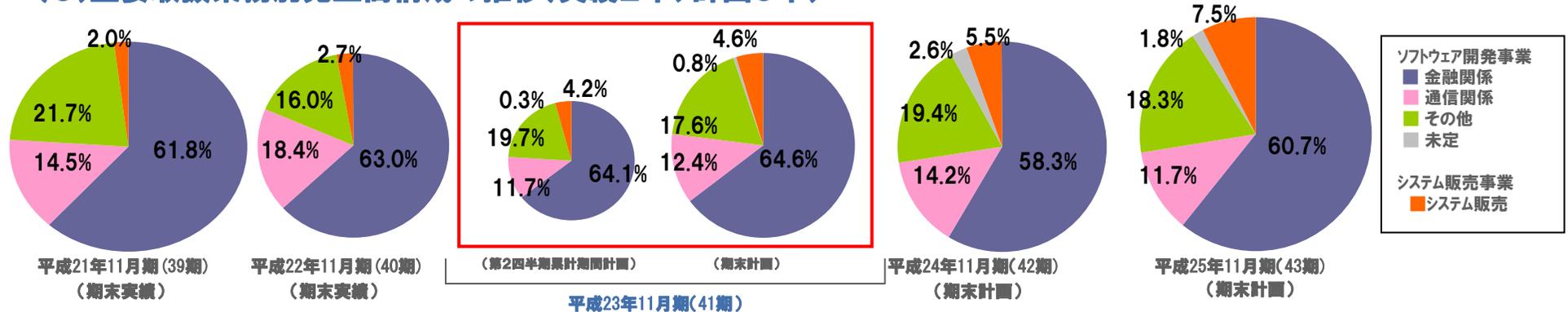
Ⅱ. 当期第2四半期以降の見通し

4. セグメント情報

(2) 市場別売上高構成の推移(実績2年、計画3年)



(3) 主要取扱業務別売上高構成の推移(実績2年、計画3年)



Ⅲ. 財務諸表

1. 比較連結貸借対照表

(金額単位:百万円 注1)

	平成23年11月期 (41期)第1四半期		平成22年11月期 (40期)期末		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産合計	13,624	100.0%	14,081	100.0%	△ 456	△ 3.2%
流動資産	7,005	51.4%	6,952	49.4%	53	0.8%
現金預金	1,197	8.8%	1,284	9.1%	△ 86	△ 6.7%
売掛金	699	5.1%	1,039	7.4%	△ 340	△ 32.7%
有価証券	3,828	28.1%	3,826	27.2%	1	0.0%
仕掛品の他	846	6.2%	431	3.1%	415	96.3%
その他	433	3.2%	369	2.6%	63	17.2%
固定資産	6,619	48.6%	7,129	50.6%	△ 509	△ 7.2%
有形固定資産	174	1.3%	171	1.2%	3	2.0%
リース資産	111	0.8%	122	0.9%	△ 11	△ 9.3%
その他	63	0.5%	48	0.3%	14	30.7%
無形固定資産	196	1.4%	179	1.3%	16	9.2%
投資その他の資産	6,248	45.9%	6,778	48.1%	△ 529	△ 7.8%
投資有価証券	4,370	32.1%	4,601	32.7%	△ 230	△ 5.0%
長期預金	162	1.2%	335	2.4%	△ 172	△ 51.4%
繰延税金資産	635	4.7%	762	5.4%	△ 126	△ 16.6%
敷金	220	1.6%	220	1.5%	0	△ 0.0%
保険積立金	800	5.9%	799	5.7%	0	0.1%
その他	57	0.4%	58	0.4%	0	△ 1.6%
負債及び純資産合計	13,624	100.0%	14,081	100.0%	△ 456	△ 3.2%
負債合計	1,953	14.3%	1,930	13.7%	22	1.2%
流動負債	1,136	8.3%	1,102	7.8%	33	3.1%
買掛金	90	0.7%	75	0.5%	15	20.3%
短期借入金	99	0.7%	-	-	99	-
リース債務	47	0.4%	52	0.4%	△ 4	△ 8.0%
未払金	536	3.9%	774	5.4%	△ 238	△ 30.8%
未払法人税等	96	0.7%	136	1.0%	△ 39	△ 29.3%
その他	266	1.9%	64	0.5%	201	313.3%
固定負債	817	6.0%	828	5.9%	△ 11	△ 1.4%
リース債務	64	0.5%	71	0.5%	△ 7	△ 10.3%
資産除去債務	34	0.2%	-	-	34	-
退職給付引当金	172	1.3%	173	1.2%	0	△ 0.4%
役員退職慰労引当金	544	4.0%	582	4.2%	△ 38	△ 6.5%
その他	1	0.0%	1	0.0%	0	8.2%
純資産合計	11,671	85.7%	12,150	86.3%	△ 479	△ 3.9%
株主資本	11,773	86.4%	12,314	87.5%	△ 541	△ 4.4%
資本金	2,238	16.4%	2,238	15.9%	-	-
資本剰余金	2,118	15.5%	2,118	15.0%	-	-
利益剰余金	8,068	59.2%	8,609	61.2%	△ 541	△ 6.3%
自己株式	△ 651	△ 4.8%	△ 651	△ 4.6%	0	0.0%
評価・換算差額等	△ 135	△ 1.0%	△ 196	△ 1.4%	61	△ 31.1%
新株予約権	33	0.3%	31	0.2%	1	5.3%

注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

■資産

*1 売上の減少により、減少しております。

*2 ①有価証券は、社債の償還(△300百万円)および、投資有価証券からの振替(+300百万円)が発生しております。
②投資有価証券は、社債の購入(+100百万円)および時価上昇(+142百万円)により増加しましたが、償還を迎える満期有価証券の1年満期有価証券への振替(△300百万円)、および株式、不動産投資信託の売却(△164百万円)により、減少しております。

(単位:百万円)

	41期第1四半期	40期期末	増減	増減率
① 有価証券				
① 公社債	1,899	1,899	0	0.0%
CDO	198	197	0	0.4%
追加型公社債投資信託	1,729	1,729	0	0.0%
合計	3,828	3,826	1	0.0%
② 公社債	1,983	2,182	△ 199	△ 9.2%
株式	1,128	1,043	85	8.2%
投資子会社株式	10	10	-	0.0%
有価証券	249	250	0	△ 0.2%
不動産投資信託	813	906	△ 93	△ 10.3%
証券	185	207	△ 22	△ 10.8%
匿名組合等への出資				
合計	4,370	4,601	△ 230	△ 5.0%

*3 仕掛中案件の検収のピークを第2四半期会計期間に控えていることにより、増加しております。

*4 長期預金の払い戻しにより、減少しております。

*5 有価証券の売却により税務上の含み損が減少し、税効果会計適用後の繰延税金資産が減少しております。

■負債

*6 前期末時点で未払金として計上していた従業員賞与を、当期支払ったことにより、減少しております。

*7 主として未払配当金の増加(99百万円)および期末時点では未払金として計上している消費税額が、第1四半期期末時点では預り金として計上(60百万円)され、その他流動負債に表示されていることにより、増加しております。

*8 「資産除去債務に関する会計基準」の適用に伴い、各事業所の退去時に見込まれる現状回復費用(34百万円)を計上したことにより、増加しております。

■純資産

*9 配当金の支払(517百万円)により、減少しております。

Ⅲ. 財務諸表

2. 比較連結損益計算書

(金額単位:百万円 注1)

	平成23年11月期 (41期)第1四半期		平成22年11月期 (40期)第1四半期		前期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減比
売上高	1,712	100.0%	1,913	100.0%	△ 200	△10.5%
受注製品売上高	1,685	98.4%	1,878	98.2%	△ 192	△10.2%
素材・建設システム	69	4.1%	80	4.2%	△ 10	△12.8%
製造システム	235	13.8%	284	14.9%	△ 48	△17.0%
金融・保険システム	939	54.8%	958	50.1%	△ 18	△1.9%
電力・運輸システム	125	7.3%	115	6.0%	9	8.5%
情報・通信システム	261	15.2%	363	19.0%	△ 102	△28.1%
流通・サービスシステム	53	3.2%	76	4.0%	△ 22	△29.7%
システム販売売上高	26	1.6%	35	1.8%	△ 8	△23.1%
売上原価注2	1,331	77.7%	1,457	76.2%	△ 126	△8.7%
受注製品売上原価	1,330	78.7%	1,455	77.5%	△ 124	△8.6%
内作費	1,140	77.5%	1,215	76.2%	△ 75	△6.2%
外注費注3	190	87.3%	239	84.5%	△ 48	△20.4%
システム販売売上原価	0	3.3%	2	8.2%	△ 2	△69.5%
売上総利益	381	22.3%	455	23.8%	△ 73	△16.2%
販売費及び一般管理費	384	22.4%	414	21.7%	△ 30	△7.3%
人件費	232	13.6%	246	12.9%	△ 13	△5.6%
旅費・交通費	13	0.8%	16	0.8%	△ 2	△15.8%
支払手数料	34	2.0%	37	2.0%	△ 2	△7.6%
賃借料・水道光熱費	15	0.9%	16	0.9%	△ 1	△10.6%
諸経費	87	5.1%	97	5.1%	△ 9	△9.5%
営業利益又は営業損失(△)	△ 2	△0.1%	41	2.1%	△ 43	△106.0%
営業外収益	82	4.8%	54	2.8%	27	51.3%
営業外費用	42	2.5%	19	1.0%	22	115.5%
経常利益	36	2.2%	75	3.9%	△ 38	△51.2%
特別利益	0	0.0%	0	0.1%	0	4.0%
特別損失	15	0.9%	-	-	15	-
税金等調整前四半期純利益	22	1.3%	76	4.0%	△ 54	-
法人税、住民税及び事業税	91	5.3%	210	11.0%	△ 119	△56.6%
法人税等調整額	△ 44	△2.6%	△ 151	△7.9%	106	-
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 24	△1.4%	16	0.9%	△ 41	-
1株当たり四半期純利益 (1株当たり四半期純損失(△))(円)	△ 1.44		0.96		△ 2.40	-

注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

注2 「売上原価」の売上比は、それぞれ対応する売上高に対する比率を記載しております。

注3 「受注製品売上原価」の「外注費」には、外注に係る補助部門費(購買費、検査費)を含んでおります。

■売上高
*1 携帯用通信インフラ関連案件の受注減により、減少しております。
*2 一部大型案件のピーク経過により、減少しております。

■売上原価、売上総利益
*3 売上の減少により、減少しております。

■販売費及び一般管理費、営業利益
*4 余剰人員に対する教育訓練費用(当期計上額:22百万円(前期比13百万円減))が減少しております。
*5 採用費の削減により、減少しております。

■営業外収益、営業外費用、経常利益
*6 株式および不動産投資信託の売却益により、増加しております。
*7 主として円高に伴い海外子会社の当社に対する円建借入金の高替差損が増加しております。

■特別利益、特別損失、当期純利益
*8 「資産除去債務に関する会計基準」の適用に伴い、各事業所の退去時に見込まれる現状回復費用のうち、入居時~期首までの相当額(15百万円)を計上したことにより、増加しております。

Ⅲ. 財務諸表

3. 比較連結キャッシュ・フロー計算書

(金額単位:百万円 注1)

	平成23年11月期 (41期)第1四半期	平成22年11月期 (40期)第1四半期	増減額
	金額	金額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益(純損失(△))	22	76	△ 54 *1
減価償却費	31	38	△ 7
役員退職慰労引当金の増減額(減少額(△))	△ 38	11	△ 49 *2
受取利息及び受取配当金等	△ 24	△ 26	1
支払利息	0	0	0
売上債権の減少額(増加額(△))	334	226	107 *3
たな卸資産の減少額(増加額(△))	△ 415	△ 267	△ 147 *4
仕入債務の増加額(減少額(△))	15	11	3
未払賞与の増減額(減少額(△))	△ 498	△ 560	62 *5
その他資産の減少額(増加額(△))	89	29	59 *6
その他負債の増加額(減少額(△))	39	235	△ 196 *7
その他	329	316	13
小計	△ 114	92	△ 206
利息及び配当金の受取額等	30	38	△ 7
利息の支払額	△ 1	△ 1	0
法人税等の支払額又は還付額(支払(△))	△ 123	△ 3	△ 120 *8
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 208	125	△ 334
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の満期償還による収入	300	300	-
有形固定資産の取得による支出	0	△ 6	6
無形固定資産の取得による支出	△ 30	△ 17	△ 12
投資有価証券の売却による収入	129	-	129 *9
長期預金の預入による支出	-	△ 357	357 *10
長期預金の払戻による収入	165	-	165 *11
投資有価証券の取得による支出	△ 100	-	△ 100 *12
その他	12	26	△ 14
投資活動によるキャッシュ・フロー	476	△ 55	532
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	230	150	80 *13
短期借入金の返済による支出	△ 131	△ 117	△ 13
自己株式純増加額(△)	0	△ 128	128 *14
配当金の支払額	△ 417	△ 439	21
その他	△ 15	△ 16	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 334	△ 551	217
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 20	△ 1	△ 18
V 現金及び現金同等物の増加額(減少額(△))	△ 86	△ 483	396
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,983	2,870	113
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,897	2,387	510

注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

■営業活動によるキャッシュ・フロー

- *1 四半期純利益が減少しております。
- *2 役員の辞任に伴う退職慰労金の支払により、減少しております。
- *3 受注減に伴い当四半期末月の売上高が前年同月比で減少したことに伴う売掛金の減少により、増加しております。
- *4 第2四半期会計期間に検収を迎える仕掛案件の増加により、減少しております。
- *5 従業員賞与の支払額の減少により、増加しております。
- *6 雇用調整助成金の受取額が増加したことにより、増加しております。
- *7 前期、期末日が休日だったことで社会保険料の支払が翌月に繰り越されたことで預り金が増加したことにより、減少しております。
- *8 前々期の利益減少傾向から、前期は利益増加傾向へ転じたことにより、期末時点の未払法人税額が増加し、減少しております。

■投資活動によるキャッシュ・フロー

- *9 株式および不動産投資信託の売却により、増加しております。
- *10 前期実施した普通預金(現金同等物)から長期預金への預け替えを当期は実施していないことにより、増加しております。
- *11 前期預け替えを実施した長期預金の払い戻しにより、増加しております。
- *12 社債の購入により、減少しております。

■財務活動によるキャッシュ・フロー

- *13 前期、法人税等の支払がなかったことで、納税資金の借入れを行わなかったことにより、増加しております。
- *14 前期実施した、自己株式の取得(平成22年1月～4月合計:39万株、前期第1四半期末時点の合計:25万株)が突出したことにより、増加しております。

Ⅲ. 財務諸表

4. 連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円^{※1})

	株主資本					評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成22年11月30日残高	2,238	2,118	8,609	△ 651	12,314	△ 180	△ 16	△ 196	31	12,150
第1四半期累計期間中の変動額										
剰余金の配当 *1			△ 517		△ 517			—		△ 517
四半期純利益			△ 24		△ 24			—		△ 24
自己株式の取得				0	0			—		0
株主資本以外の項目の第1四半期累計期間中の変動額(純額) *2					—	75	△ 14	61	1	62
第1四半期累計期間中の変動額合計	—	—	△ 541	0	△ 541	75	△ 14	61	1	△ 479
平成23年2月28日残高	2,238	2,118	8,068	△ 651	11,773	△ 104	△ 30	△ 135	33	11,671

注1 金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

*1 1株当たりの配当金は30円、発行済株式数は、18,287,000株(自己株式を含む。前期末時点の自己株式数は1,053,416株)であります。

*2 その他有価証券評価差額金の内訳は、以下のとおりです。

	41期第1四半期	40期期末	増減
CDO	64	63	0
株式	△ 40	△ 112	71
公社債投資信託	△ 32	△ 33	0
不動産投資信託	△ 92	△ 94	2
匿名組合等への出資	△ 3	△ 3	0
合計	△ 104	△ 180	75

—メモ—